

平成 22 年 3 月 31 日現在

研究種目：基盤研究（B）  
研究期間：2007～2010  
課題番号：19404006  
研究課題名（和文） 歴史的港湾都市における持続可能な遺産マネジメントとツーリズム開発に関する研究  
研究課題名（英文） Study on Sustainable Heritage Management and Tourism Development in the Case of Historical Port Towns  
研究代表者  
西山 徳明（NISHIYAMA Noriaki）  
九州大学・大学院芸術工学研究院・教授  
研究者番号：60243979

研究代表者の専門分野：建築、都市計画、ツーリズム、文化遺産マネジメント  
科研費の分科・細目：複合新領域・地域研究・地域研究  
キーワード：歴史的港湾都市、文化遺産、ツーリズム、持続可能な開発、国際貢献

### 1. 研究計画の概要

観光（ツーリズム）の本質は、異文化間の交流にあるが、ツーリズムの本質を空間に具体化するための大きなヒントが港湾都市にあると考え、本研究では、そうした交通の要衝としての役割を一旦失った後、観光開発による再生をめざす港湾都市の事例である厳島神社門前町（広島県廿日市市宮島）およびレブカ（フィジー諸島共和国オバラウ島）を、また2都市の先行事例として旧首都ラハイナ（アメリカ合衆国ハワイ州マウイ島）を比較対象として、(1)文化遺産評価、(2)無形遺産評価、(3)ツーリズム開発評価の切り口から、研究を進め、将来計画が未整備なまま世界遺産リストへの登録を控えるレブカに対し、遺産マネジメントとツーリズム開発の持続可能な関係構築モデルを開発する。

### 2. 研究の進捗状況

研究初年度に、「ヘリテージ・ツーリズム開発による地域発展の条件は、遺産の本質的価値の真正な継承と地域社会の持続的な発展の相互補完による実現である」とする研究仮説を立て、宮島及びラハイナにおいてこれらを検証し、2年目より、レブカについて事例調査を進めた。

具体的には、都市史調査、建築調査及び地域社会調査を継続して実施し、遺産の本質的価値および遺産マネジメントにおける地域社会のポテンシャルおよび政府や自治体との間に生じている問題と課題、およびヘリテージ・ツーリズム開発における資源の把握と持続的な発展のための課題が明らかにできた。

また、調査計画が予定よりも早く進捗した

ため、本研究の対象地に共通する遺産と地域社会との関係性を総合的にとらえる概念としてのリビングヘリテージに関する研究に新たに着手し、当該概念の遺産マネジメントに対する適用可能性について、ヨルダン王国サルト市や長崎県神代小路についても新たに対象事例に加え、フィールド調査を実施した。これについては、今年度時点において、本概念を「人の暮らしの中で生み出されたモノやコトの総体としての地域を文化遺産として包括的にとらえる概念であり、現在も人々の生活とともにあり、地域コミュニティに意味合いをもたらし続ける文化遺産」とする研究仮説を得た。

以上の成果は、日本建築学会において系統的に発表した。

### 3. 現在までの達成度

前述のように、当初の計画以上に進展している。

### 4. 今後の研究の推進方策

歴史的港湾都市に対する研究によって構築できたヘリテージ・ツーリズム開発のモデルを、さらにリビングヘリテージ概念の援用によって発展させ、港湾都市以外のリビングヘリテージ地域に対する検証・分析を進めていきたい。

### 5. 代表的な研究成果

〔雑誌論文〕(計4件)

西山徳明「文化遺産マネジメントとツーリズム」(査読付)日本造園学会誌『ランドスケープ研究』vol.72 No.2, pp.162-165,

2008.7

西山徳明「市町村における文化財の総合的把握の取組」(査読付)文化庁『文化庁月報』No.480, pp.16-19, 2008.9

西山徳明「文化遺産マネジメントとツーリズム」(査読付)日本遺跡学会誌第5号『遺跡学研究』pp.4-9, 2008.11

八百板季穂,西山徳明「南太平洋島嶼国における近代都市としての景観の価値付け」(査読付)日本建築学会計画系論文集 第75巻 第652号, 2010.6(掲載決定)

[学会発表](計12件)

西山徳明「文化的景観からみる生活景の発見・継承・創造～文化遺産からはじまるまちづくり」日本建築学会全国大会都市計画小委員会(福岡大学), 2007.8.29

西山徳明「景観形成・美しさの学び方～世界遺産白川郷合掌造り集落から学ぶこと」日本建築学会全国大会農村計画小委員会(福岡大学), 2007.8.30

長野麻里子,花岡拓郎,西山徳明「広島県宮島町厳島神社門前町における町並み保全に関する研究 その4～空家・空地の発生プロセスからみた持続的な居住環境づくりの課題」日本建築学会大会学術講演梗概集F-1分冊, pp.689-690, 2007.8

西山徳明,八百板季穂他「フィジー諸島共和国旧首都レブカの町並みに関する研究 その2・3・4・5」日本建築学会大会学術講演梗概集F-1分冊, pp.1069-1076, 2007.8

西山徳明「文化遺産マネジメントとツーリズム～アジア・太平洋と太宰府・萩の現場から」日本遺跡学会2007年度大会(九州大会)(九州国立博物館), 2007.11.24

長野麻里子,赤星眞弓,八百板季穂,麻生美希,西山徳明「持続的な居住の視点からみた観光マネジメントに関する研究～ハワイ州ラハイナを事例として」日本建築学会研究報告九州支部 第47号・3計画系, pp.337-340, 2008.3

西山徳明,八百板季穂他「フィジー諸島共和国旧首都レブカの町並みに関する研究 その7・8・9」日本建築学会研究報告九州支部 第47号・3計画系, pp.385-396, 2008.3

赤星眞弓,長野麻里子,八百板季穂,麻生美希,西山徳明「遺産観光地ハワイ州ラハイナにおける景観の形成に関する研究」日本建築学会研究報告九州支部 第47号・3計画系, pp.409-412, 2008.3

岡田雄輝,長野麻里子,花岡拓郎,西山徳明「地域特性に基づいた町並み景観の修景に関する研究～広島県廿日市市厳島神社門前町を対象として」日本建築学会研究報告九州支部 第47号・3計画系,

pp.549-552, 2008.3

長野麻里子,赤星眞弓,八百板季穂,麻生美希,西山徳明「持続的な居住の視点からみた観光マネジメントに関する研究～ハワイ州ラハイナを事例として」日本建築学会研究報告九州支部 第47号・3計画系, pp.337-340, 2008.3

西山徳明,村上佳代,赤星眞弓他「歴史都市サルトにおける文化資源マネジメント(CRM)に関する研究 その1・2・3・4」日本建築学会研究報告九州支部 計画系第48号・3, pp.601-616, 2009.3

西山徳明,山口知恵他「長崎県雲仙市神代小路におけるリビングヘリテージに関する研究 その1・2」日本建築学会研究報告九州支部 計画系 第48号・3 pp.621-628, 2009.3

[図書](計2件)

西山徳明,宮本雅明ほか『厳島神社門前町廿日市市厳島伝統的建造物群保存対策調査報告書』廿日市市教育委員会, 総頁数218頁, 2007.3

西山徳明「朝陽の昇るまちレブカ」『季刊まちづくり(通号19)』クッド研究所,学芸出版社, pp.11-22, 2008.6

[その他]

西山徳明,萬宮千代他『サルトエコミュージアム基本構想・基本計画・行動計画案』(英文)JICA(国際協力事業団)ヨルダン・ハシミテ王国「観光セクター開発事業」に係る案件実施支援調査, 2009.2